



● 草の根パートナー型

平成24年度第1回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア
2. 事業名	カンボジア小学校体育科教育 自立的普及に向けた人材育成及び体制構築のための事業
3. 事業の背景と必要性	カンボジアでは、クメール語、算数、理科、社会、体育という主要5教科の中で、体育科教育だけが他教科に比べ、整備が立ち遅れている。そのような状況の中、特定非営利法人ハート・オブ・ゴールドが2006年から支援を開始し、今までに、指導要領の新訂、指導書案の作成、ナショナルトレーナーの育成、カンボジア全24州を5地域に分けた際の地域拠点州への普及等を達成した。しかし、カンボジア国内の全小学校（6842校）への普及に向けた道のりは長く、ナショナルトレーナーのさらなる能力向上、地域拠点から近隣州・郡レベルへの普及システムの構築、普及のための政策への反映といった課題を残している。 本事業では、普及を担う人材の育成、普及システムの構築、中央政府への提言を通して、カンボジアの体育科教育の持続可能な体制の確立を目指す。
4. プロジェクト目標	カンボジアの小学校体育科教育において、教育省学校体育スポーツ局が自立的に普及できる体制が確立される。
5. 対象地域	カンボジア15州（バタンバン州、クラチェ州、スヴァイリエン州、シムリアップ州、シアヌークビル州、バンテアミンチエイ州、コンボンチュナン州、コンボントム州、プレアビヒア州、カンボット州、コックン州、ストウントレン州、ラタナキリ州、ブレイベン州、タケオ州）
6. 受益者層（ターゲットグループ）	ナショナルトレーナー12名、バタンバン州、クラチェ州、スヴァイリエン州、シムリアップ州、シアヌークビル州の地域トレーナー30名、10州（バンテアミンチエイ州、コンボンチュナン州、コンボントム州、プレアビヒア州、カンボット州、コックン州、ストウントレン州、ラタナキリ州、ブレイベン州、タケオ州）の対象20小学校、8教員養成校、対象15州の教育局職員15名、対象郡教育局、対象15州の小学校教員（校長・教頭含む）、対象15州の教員養成校、対象校生徒
7. 期待される成果及び活動	<成果> <ol style="list-style-type: none"> ナショナルトレーナーが、対象15州に継続的に体育科教育指導を普及できるための専門家として育成される。 新規導入州を含めた15州においてナショナルトレーナー、地域トレーナーが連携して体育科教育が普及できる地方の体制が確立される。 教育省が体育科教育の重要性を正当に理解し、持続的な体育科教育の普及方法が導き出される。 <活動> <ol style="list-style-type: none"> 本邦研修、現地講習会、計画書・報告書作成指導、モニタリング時指導、ナショナルトレーナー評価会議開催等 州教育局、郡教育局、教員養成校へのコンサルテーション会議、体育科教育ワークショップ、各地域半年の集中モニタリング、研究指定校認定評価等 年次報告会、地域トレーナー認定作業依頼、最終報告会等
8. 実施期間	2013年4月～2016年10月（3年7カ月）
9. 事業費概算額	50,163千円
10. 事業の実施体制	カンボジア：プロジェクトマネージャー、現地調整員、ナショナルスタッフ4名、相手国実施機関（C/P）：教育省学校体育スポーツ局職員（局長1名、ナショナルトレーナー12名）、体育教科指導専門家6名（年1-2回） 日本国内：国内調整員1名、経理担当1名
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド
2. 活動内容	被災地や紛争地及び開発途上国子ども達、障害者、貧困者層の人々に対し、（1）対地雷犠牲者への自立支援、（2）スポーツイベントの主催・後援・協力、（3）フォーマル、ノン・フォーマル教育支援事業、（4）国際理解協力の推進および実施等の事業を実施している。